

## 職員

## 放課後等デイサービス自己評価表(R4年度)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			・基準以上のスペース確保ができています。・環境を整える。・パーテーションなどを活用するなど、個々に応じた環境設定を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			・階段については、職員が必ずつき、リハビリの一環としている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%			・支援開始前後の職員会議で話し合いを持っている ・全員参加で行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			・保護者からの意見を受け止めて、職員全員で改善策をはなしあった
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			・HPで子どもの様子などを更新し、公開している ・HP上で公開している事を周知していきたい
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			・知識の向上や色々な視点、感点を養う為にオンライン等の研修をできるだけ受けている。・内部での研修は月に一度は行い、もう一方の事業所とは事例発表等の合同研修を行い切磋琢磨出来ている。・強化週間を設けて子どもや保護者支援に取り組んでいる
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・面談や会議の復電をしっかりと行い、スタッフ全員でモニタリングを行い、計画に繁栄することなどを続けていきたい
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			・アセスメントシートを皆で振り返ることで個々に合った支援に取り組む事を継続する
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			・子どもの状況をスタッフ全員で話し合いを検討し、個々に合った支援をチームで取り組んでいる
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			・子どもの興味関心により固定化しないように工夫して提示している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			・事前に計画を立て、平日と休日では自立課題の準備や、外出の場所などを配慮し設定している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・子どもの気持ちを尊重し個別の活動と集団活動で社会性やコミュニケーション能力の向上が図れるように計画の作成をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			・全員参加で行え、意見の言いやすい雰囲気できている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			・気付きノートを使い休みのスタッフにも周知できるようにしている ・始業前後に共有できる時間が持っている
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			・支援日誌に記録すると共に、強化週間に取り組んだ時には、別にシートに記入してPDCAにも役立てている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			・モニタリングや振り返りの大事さを感じており、チームで行うことを意識している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%			・偏った支援にならないよういつも念頭に置いている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			・貴重な時間と捉えて、確実に参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			・送迎の際に学校側とコミュニケーションを図り情報共有をおこなえるように心掛けている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			100%	・現時点では、医療ケアが必要な児がいない為
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			・コロナ過で難しくはあるが、見学に行ったり、行事を参観したり、電話で様子を聞く等対応している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%			・移行会議に出席し、今できる事、構築されると良い支援などを伝えている ・今後も各関係機関と情報共有を図るよう心掛ける
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			・各関係機関と情報共有を図って行けるように、なるべく出向いて話が出来るようにするなどコミュニケーションを図っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			100%	・休業日や下校の早い時に児童館や公園などに出かける事は多く、そこに来ている児童と関わる事はよくある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%			・他の事業所との交流を図る機会として毎回、出席する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			・専門的な面からの伝え方が出来るように、日々勉強、研修などしている ・連絡帳と送迎時の対面で伝えている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%			・「子育てサポート講座」として事業所へ集まって頂いたり、送迎時等に必要性を感じたときにアドバイスを行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			・送迎時や父兄からの電話などで対応している ・常に信頼関係を築けるように対応している ・職員で共有、話し合った上で引き継ぎの支援を心掛けている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			100%	・保護者同士の交流と保護者支援を目的に、事業所見学などをしたり、「子育てサポート講座」開催した事で連携が深められた

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			・苦情を受ける体制のある事をお知らせし、苦情があった場合には迅速に対応できる体制をついている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			・HPIにて公表している ・来年度は、年に2回程度のお便りを計画している	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			・十分に認識して最善を尽くしているが、ロックの甘さなどに気を付けたい。(チェック表の導入)	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			・子供にはAACをによりコミュニケーションを図れたり、意志の伝達が出来ようになるように支援している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		100%		・コロナなので行えていないが見学希望には感染対策を十分に配慮したうえで積極的に受けている	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			・職員への周知はしてあるが、保護者へは徹底されていない為、今後、発信の方法を検討している
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			・マニュアルに添って年2回 8月と2月に訓練を行っている
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			・スタッフ間の関係をよく保つように心掛けている ・研修の度に意識付けを図るようにしている	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			・対象児がない為、行っていない ・方針の策定、委員会の立ち上げ、会議を行っている	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			・保護者が医師の指示書を基に情報提供し、確認の上で対応している。 ・食物の提供に当たっては、事前に現物を保護者に確認をとっている ・別々に保管している	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			・些細なことでもあげるようにし、共通認識と再発防止に努めている。	